



東 俣 野

6月号

東俣野小学校 学校だより

令和2年6月1日

“ つ な が り ”

学校長 岡田 浩

4月7日以来、久しぶりに子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきてくれました。本当に待ちに待った学校再開の日がやってきました。子どもたちも、今日まで毎日いろいろと大変だったことだろうな、よくみんな頑張ったなと思います。保護者の方々におかれましても、子どもたちの家庭学習へご協力いただきまして、誠にありがとうございました。本当に大変な毎日であったことと思います。本校では、外出自粛中の教職員による家庭訪問、ポスティングは避け、話ができる電話にて様子を伺わせていただくこととしました。ご理解ご協力の程、誠にありがとうございました。

さて、横浜市では、教育活動の再開に際して、6月1日～15日までは分散登校とし、児童の座席間を1～2m確保しての学習形態とします。続いて6月16日～30日までは、学級単位による午前授業とします。このように、段階的に通常通りの教育活動に向けて進めてまいります。本校でも児童の感染リスクを極力減らすよう指導を徹底したり、教職員による消毒作業を随時行ったり、十分に配慮してまいります。

緊急事態宣言が出され、臨時休校となってしまった4月上旬、6年担任の高橋 潤教諭から全教職員にこんな提案がされました。「子どもたちと学校で会うことがしばらくできなくなってしまったが、何とか子どもたちや保護者の皆様と、我々教職員が“つながり”をもっていたい。先日、NHKをたまたま観ていたら、こんな時だから動画配信を無料でしてくださる会社があることが分かった。みなさんがご賛同していただければ、進めていきたい。」1つの学年でも賛同しなかったら、1人の教職員でも賛同してくれなかったら、実現しなかったことでした。全教職員が、子どもたち、保護者の皆さんとの“つながり”を大切にしたい、ぜひやろう！となりました。全部で70ほどの動画を教職員たちが協力し合ってつくり、配信させていただきました。おかげで、教職員同士の“つながり”もできました。先日、高橋教諭と一緒に、今回大変お世話になった会社の方々には、オンラインでお礼を申し上げました。

ソーシャルディスタンスの中ですが、我々教職員一同、知恵を絞って、子どもたち同士の大切な“つながり”を築いていくよう努めていきたいと思っております。